



一本道

相良中学校通信 No.24

令和5年11月22日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を」

1 経営訪問で13名来校、感想や意見を学校運営に！

11月16日、相良中学校経営訪問、並びに学校運営協議会が行われました。行政や地域の皆様13名に来校いただき、授業参観と学校の取組説明をもとに、感想やご意見を頂きました。生徒の姿や先生の姿に関して、たくさんのお褒めの言葉を頂きました。また、更なる学校の発展のためのご意見もいただきました。生徒たちや先生方に伝えて、今後の学校運営に活かしていきます。



2 発問「本当の勇者は誰か？」 メロス、王、セリヌンティウス

11月16日、授業を参観していたら、とても興味を引く素敵な発問が板書されていました。2年生の国語の授業「走れメロス」の学習で、「本当の勇者は誰か？」でした。そして、名札カードが、メロスに2人、王に2人、セリヌンティウスに14人貼られていました。早速、生徒たちのワークシートを見ました。どの生徒も、考えと理由がびっしりと書かれていました。「理由を書く」ことは、思考力の向上に直結します。頭を使います。賢くなります。育っています生徒たち。休み時間、国語の船瀬先生に、「あの発問、120点！」と授業の話で盛り上がりました。



3 図書委員長と副委員長に3社から取材、2人とも応答ばっちり！

11月16日、昼休みに熊日新聞社、人吉新聞社、広報さがらの3社が来校され、「朝の読書

大賞」受賞に関する取材がありました。松田ゆうご図書委員長と永井とうま図書副委員長に対して、「読書の効果は？」「今何を読んでいますか？」「図書委員としてどのような活動をしていますか？」「朝の読書大賞受賞した感想は？」等、たくさんの質問をされましたが、2人とも、しっかりと応答していました。さすがでした。その後、私と図書司書の鶴口先生を入れて、記念写真を撮りました。早速人吉新聞に掲載されました。



相良中 HPへ

4 性に関する講演会「考えてみよう、性暴力のこと」

11月17日、性に関する講演会を行いました。講演題は「安心安全な関係のために～考えてみよう、性暴力のこと～」です。性暴力被害者のためのサポートセンター「ゆあさいどくまもと」から2名の方に講師をお願いし、下の写真のように、校長室をホストPCとして、保健委員会が司会進行を行い、熊本市と校長室、各教室をZOOMでつないで実施しました。



講演後に、生徒が伝えた「お礼の言葉」の一部を紹介します。

2年西みずきさん「私は人と人との距離が決められていて、その距離を守るために、相手のことをちゃんと考えること、そして、自分のことはちゃんと自分で守るために、嫌なことはきちんと相手に伝えることを学びました。これから～(省略)」

2年桑原つばさくん「(省略) 今後、そういうことになったとき、支援センターや身近な人に相談できるようにしようと思いました。」